

漁海況情報

平成 28 年 9 月 8 日 第 10 号 (通巻 591 号)

山口県水産研究センター 外海研究部 〒759-4106 長門市仙崎 2861-3

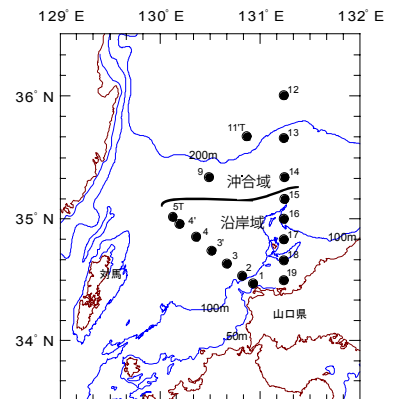
TEL : 0837-26-0711 FAX : 0837-26-1042 Mail : a16402@pref.yamaguchi.lg.jp

【海鳴りネットワーク】 <http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a16500/uminari/uminari-top.html>

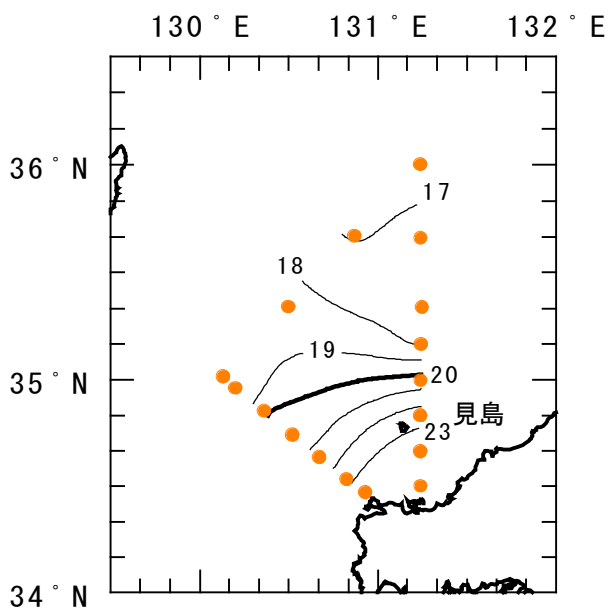
【かいせい による海洋観測】

9 月 7~8 日に漁業調査船「かいせい」で海洋観測を実施しました。

前月に引き続いて沖合の冷水は南下せず、沖合域の 50m, 100m 水温は、平年並みでした。沿岸域でも平年並みでした。平年とは 30 年間 (1981~2010 年) の平均値のことです。



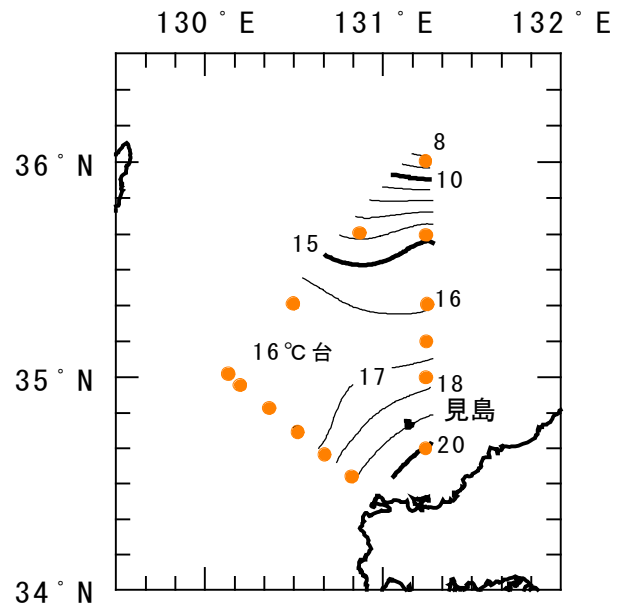
【50m 深水温分布】



沖合域では 16~18°C 台を示し「平年並み」でした。

沿岸域では 18~23°C 台を示し「平年並み」でした。前月よりも陸岸に近い測点では 2°C 昇温しました。見島周辺では 22~23°C 台を示し、前月よりも 1~2°C 昇温しました。

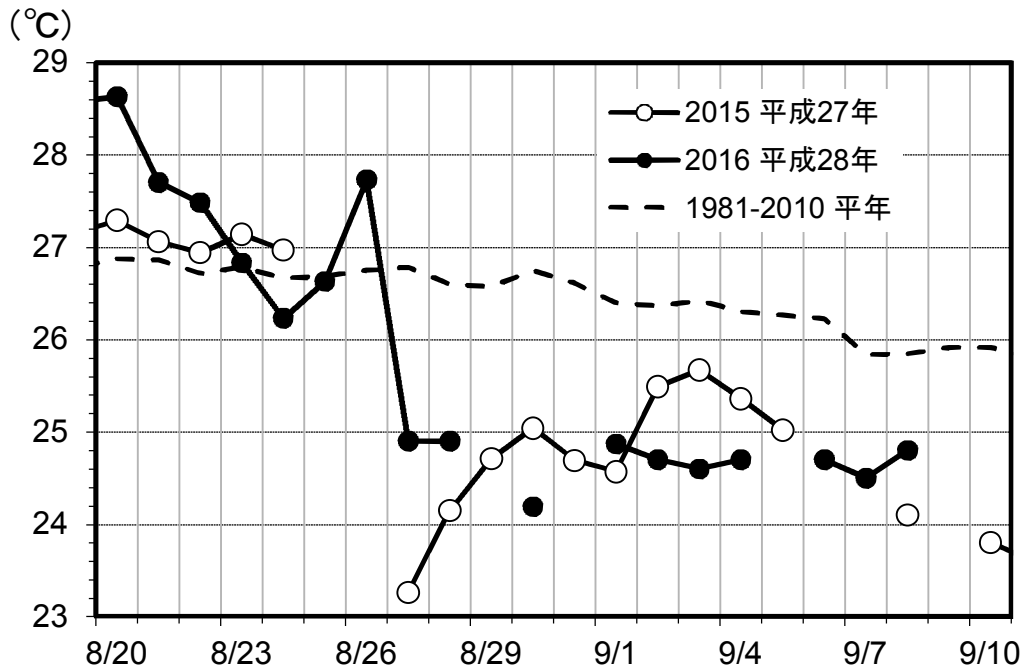
【100m 深水温分布】 海洋観測点



沖合の冷水は、6 月以降、北偏傾向にあります。今月は最も北の観測点で 8°C 台の冷水域が確認されたものの 15~16°C の海域が広く、沖合域では 8~16°C 台で「平年並み」でした。

沿岸域では 16~20°C 台を示し「やや高め」でした。見島周辺では 18~19°C 台でした。

【萩-見島フェリー観測の表層水温】



8月下旬にシケが多かったため、萩沖の表層水温は8月27日以降、平年(30年平均値)に比べ低め(1.0~2.6°C低め)の値が続いています。

9月8日の水温は24.8°Cで、平年に比べ1.0°C低め、前年に比べ0.7°C高めでした。

【他県の情報】

長崎県 — 平成28年8月25日~31日の漁模様 —

<中小型まき網>

台風の影響でシケの日が多く、出漁日数は少ない。

西彼地区：マサバなどを1日1統当たり9トンの水揚げで、前週の1.5倍(前年を下回った)。

北松南部地区：マサバなどを1日1統当たり6トンの水揚げで、前週の1.2倍(前年を下回った)。

<イカ釣り>

対馬東岸地区：ケンサキイカを1日1統当たり75kgの水揚げで、前週の1.5倍(前年を上回った)。

壱岐勝本地区：ケンサキイカを1日当たり3.6トンの水揚げで、前週を上回った(前年を上回った)。

*長崎県漁海況週報2956号から抜粋